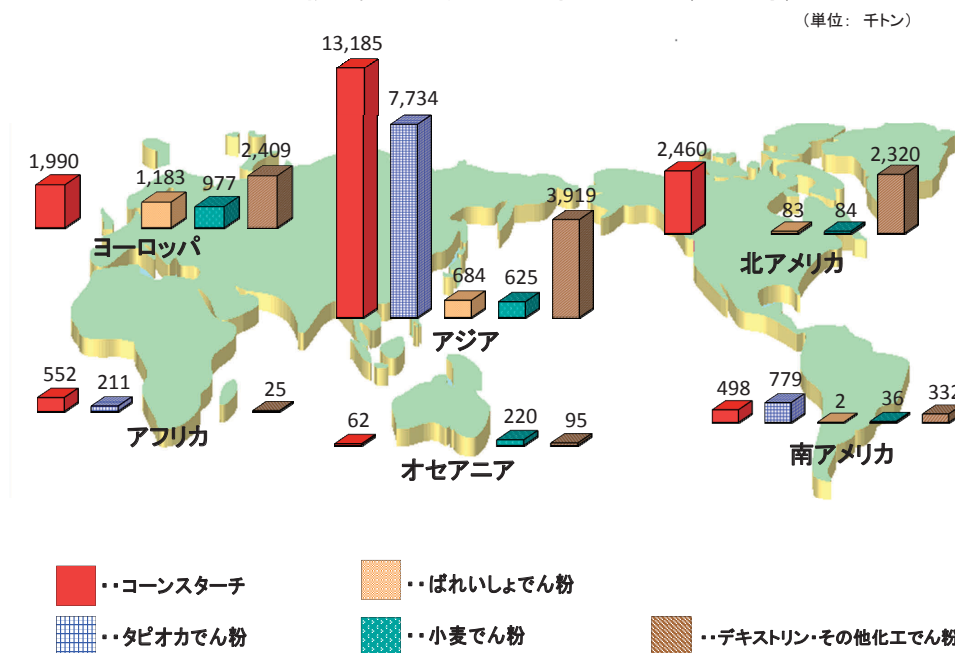


でん粉の国際需給

調査情報部 荒川 侑子

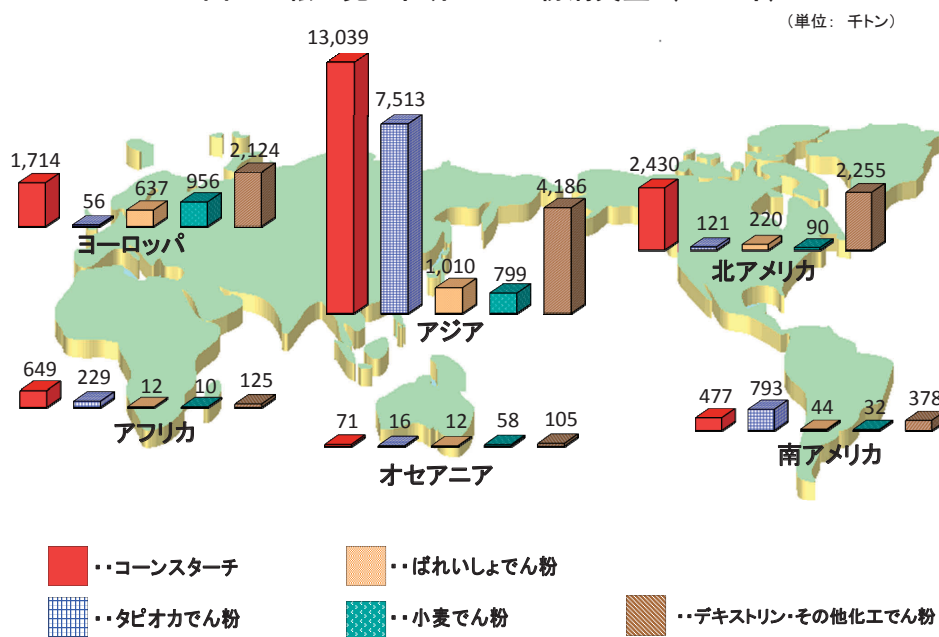
1. 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2018年）



資料：LMC International *「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2018年）



資料：LMC International 「Global Starch Supply & Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 注：ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場およびキャッサバ市価の推移

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2014年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2017年	392.25	329.50	359.29	1.40	5.14
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年	454.75	340.75	383.21	1.89	6.30
2019年8月	411.00	357.00	376.24	1.72	6.58
9	388.00	340.75	362.16	1.62	6.54
10	397.75	380.25	389.77	1.70	6.37
11	389.25	362.75	373.63	1.87	6.08
12	390.00	357.75	377.92	1.99	6.07
2020年1月	393.75	375.50	385.74	1.94	5.98
2	383.50	364.50	377.45	1.92	5.96
3	387.00	335.25	359.93	1.89	5.96
4	334.75	302.75	320.90	1.73	5.98
5	331.50	310.75	319.70	1.67	6.09
6	338.50	317.00	327.61	1.62	6.13
7	351.25	315.50	331.93	1.64	6.39
8	348.50	307.75	325.15		7.00

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）
(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

注2：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したものの。

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2020年8月末日TTS相場の値であり、1米ドル=106円（106.36円）、1タイバーツ=3.47円、1ユーロ=127円（126.97円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

生産量、消費量ともにわずかに下方修正

2020年9月、米国農務省（USDA）による2020/21年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、収穫面積および単収の減少が見込まれることから、生産量は149億ブッシェル（3億7847万トン、前年度比9.4%増、前月比2.5%減）

とわずかに下方修正された。消費関連の数値は、競合国における供給量の減少予測を受けて、輸出量が1億ブッシェル上方修正された一方、国内消費量のうち飼料など向けとエタノール向けがそれぞれ1億ブッシェル下方修正されたことから、総消費量は146億7500万ブッシェル（3億7276万トン、同7.7%増、同0.7%減）とわずかに下方修正された。生産量の減少幅が総消費量の減少幅を大きく超えることと予測されたことを受け、期末在庫は25億300万

ブッシェル（6358万トン、同11.1%増、同9.2%減）
とかなりの程度下方修正された（表2）。

（注）1 ブッシェルを約25.401キログラムとして農畜産
業振興機構が換算。

【価格動向：トウモロコシ】 生産者平均販売価格は上方修正

2020/21穀物年度のトウモロコシの生産者平均
販売価格は、前月より0.40米ドル高い1 ブッシェ
ル当たり3.50米ドル（371円、前年度比2.8%安、
前月比12.9%高）と予測された。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	一単位	2018/19 年度	2019/20 年度 (推測値)	2020/21年度		
				(8月予測)	(9月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	88.9	89.7	92.0	92.0	2.6%
収穫面積	(百万エーカー)	81.3	81.3	84.0	83.5	2.7%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.4	167.4	181.8	178.5	6.6%
国内生産量	(百万ブッシェル)	14,340	13,617	15,278	14,900	9.4%
輸入量	(百万ブッシェル)	28	45	25	25	▲44.4%
期首在庫	(百万ブッシェル)	2,140	2,221	2,228	2,253	1.4%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,509	15,883	17,531	17,178	8.2%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,222	11,865	12,550	12,350	4.1%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,429	5,600	5,925	5,825	4.0%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,793	6,265	6,625	6,525	4.2%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,378	4,855	5,200	5,100	5.0%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,066	1,765	2,225	2,325	31.7%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,288	13,630	14,775	14,675	7.7%
期末在庫	(百万ブッシェル)	2,221	2,253	2,756	2,503	11.1%
期末在庫率	(%)	15.5	16.5	18.7	17.1	0.6ポイント増
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.61	3.60	3.10	3.50	▲2.8%

資料：USDA/WAOB [World Agricultural Supply and Demand Estimates]

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1エーカーは0.4047ヘクタール。

【貿易動向：トウモロコシ】

6月の輸出量は前年同月から大幅に増加 したものの、前月からはかなり大きく減少

2020年6月のトウモロコシ輸出量は、504万
6233トン（前年同月比69.3%増、前月比11.6%減）
と前年同月からは大幅に増加したものの、前月から
はかなり大きく減少した。同月の主要国別輸出量は、
表3の通りである。

また、同月の輸出価格（FAS^(注)）は、1トン当
たり169.9米ドル（1万8009円、同11.7%安、同
0.2%安）と前年同月からはかなり大きく下落した
ものの、前月と同水準であった。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段
階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料
（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれない。

表3 米国のトウモロコシ輸出量（6月）

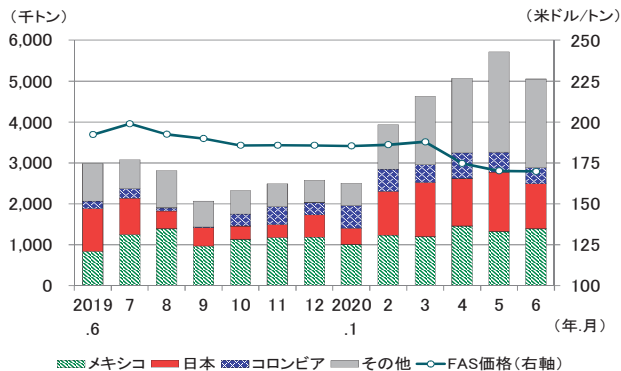
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比(%)	前月比(%)
合計	5,046,233	69.3	▲11.6
うち メキシコ	1,390,128	64.9	5.1
日本	1,094,498	5.5	▲24.4
韓国	469,680	114.4倍	▲30.9
コロンビア	391,999	2.1倍	▲20.4
ペルー	296,964	7243.0倍	12.8倍
中国	273,646	2.1倍	2.1倍

資料：[Global Trade Atlas]

注1：HSコード100590

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) 米国のトウモロコシの国別輸出力および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード100590
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出力（累計）上位3カ国を表示。

【価格動向：コーンスターチ（注1）】

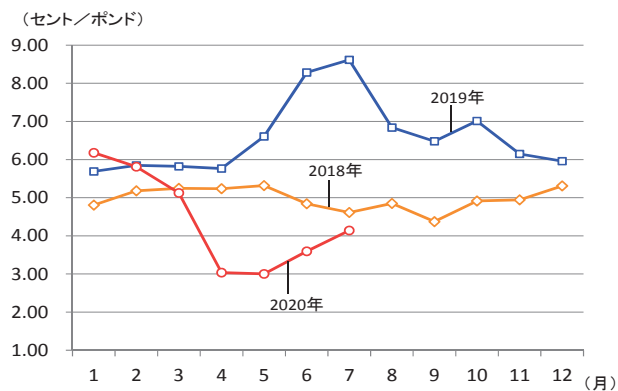
7月のコーンスターチ市場価格は前年同月を大幅に下回るも回復傾向

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、同国の代表的市場の一つである中西部市場における2020年7月のコーンスターチ市場価格は、1ポンド（注2）当たり4.14セント（4.4円、前年同月比52.0%安、前月比15.1%高）と前年同月からは大幅に下落したものの、前月からはかなり大きく上昇し、2018年の水準に近づいた（図3）。

（注1）直近の情報を入手できなかったため、前月号の内容を再掲載する。

（注2）1ポンドは約0.45キログラム。

図3 米国中西部市場におけるコーンスターチ市場価格の推移



資料：USDA/ERS
 注：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

【貿易動向：コーンスターチ】

6月の輸出力は前年同月および前月から大幅に減少

2020年6月のコーンスターチ輸出力は、9533トン（前年同月比24.0%減、前月比21.7%減）と前年同月および前月から大幅に減少した。同月の主要国別輸出力は、表4の通りである。

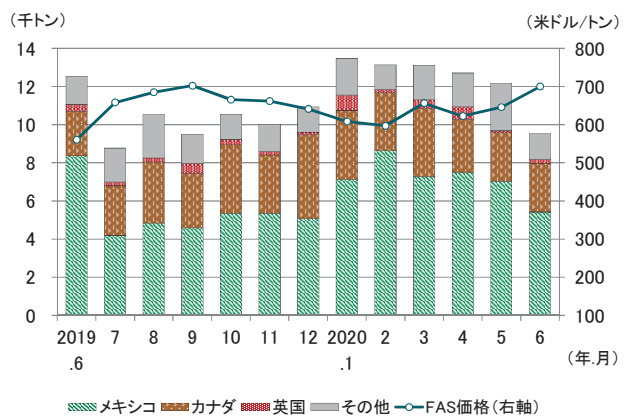
同月の輸出力価格（FAS）は、1トン当たり700.3米ドル（7万4232円、同25.0%高、同8.4%高）と前年同月からは大幅に、前月からはかなりの程度上昇し、9カ月ぶりに700米ドル台となった。

表4 米国のコーンスターチ輸出力（6月）

輸出力先	輸出力（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	9,533	▲24.0	▲21.7
うち メキシコ	5,421	▲35.2	▲22.9
カナダ	2,570	10.6	0.7
タイ	220	53.8	▲62.5
豪州	205	5.5倍	0.5
英国	198	▲45.8	2.1倍
中国	169	▲1.7	▲38.1

資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110812
 注2：国別の数値は、当該月の輸出力上位6カ国を表示。

(参考) 米国のコーンスターチの国別輸出力および輸出力価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110812
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出力（累計）上位3カ国を表示。

タピオカでん粉

タイ

【生産動向】

2019/20年度のキャッサバ生産量は、かなりの程度減少する見込み

タイ農業協同組合省経済局（OAE）の2020年8月時点の予測によると、2019/20年度（10月～翌9月）のキャッサバの生産見通しは前月から変更は

なく、収穫面積は874万ライ（140万ヘクタール、前年度比0.8%増、前月同）と前年度からほぼ横ばいで推移するものの、干ばつの影響を受けて、単収は1ライ当たり3.27トン（同8.9%減、前月同）、生産量は2853万トン（同8.2%減、前月同）と、ともにかなりの程度減少すると見込まれる（表5）。

（注）1ライを約0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

表5 タイのキャッサバの生産見通し

区 分	一単位一	2017/18 年度	2018/19 年度	2019/20年度		
				(7月予測)	(8月予測)	前年度比 (増減率)
収穫面積	(万ライ)	833	867	874	874	0.8%
生産量	(万トン)	2,937	3,108	2,853	2,853	▲8.2%
単収	(トン/ライ)	3.53	3.59	3.27	3.27	▲8.9%

資料：OAE『農業経済2020年8月』

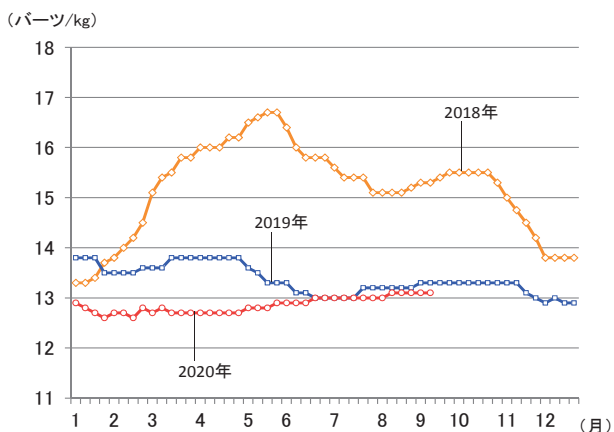
注：年度は、10月～翌9月。

【価格動向】

国内価格は、前年同期からわずかに下落

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2020年9月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり13.1バーツ（45円、前年同期比1.5%安、前週同）と前年同期からわずかに下落した（図4）。

図4 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA [Weekly Tapioca Starch Price]

注：当該週の原則火曜日の価格。

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からかなりの程度減少したものの、前月からはかなりの程度増加

2020年7月のタピオカでん粉輸出量は、17万2030トン（前年同月比9.4%減、前月比9.1%増）と、前年同月からはかなりの程度減少したものの、前月からはかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表6の通りである。

同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり445.0米ドル（4万7170円、同0.5%高、同1.1%高）と、前年同月および前月からわずかに上昇した。

表6 タイのタピオカでん粉輸出量（7月）

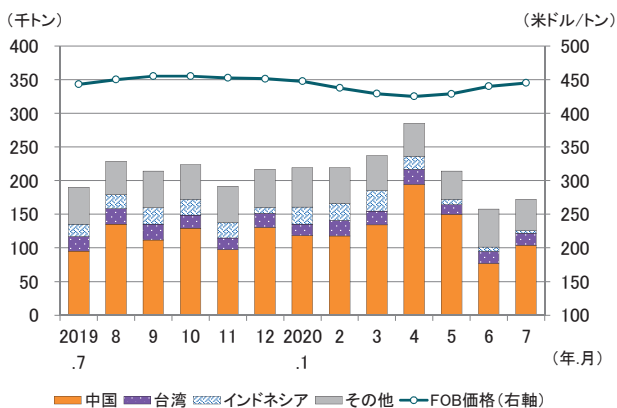
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	172,030	▲9.4	9.1
うち 中国	103,630	9.0	34.8
台湾	18,090	▲15.9	2.3
フィリピン	9,775	20.6	21.0
日本	8,655	▲30.1	▲41.0
米国	7,194	3.9	▲11.3
マレーシア	5,423	6.0	▲46.7

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード110814

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

注3：価格はバンコクのFOB価格。

ベトナム

【生産動向（注1）】

1市18省でキャッサバモザイク病が確認される

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、5カ所の中央政府直轄市および58省のうち、1市18省でキャッサバモザイク病^{（注2）}が確認された（7月下旬時点）。感染経路は、キャッサバモザイク病に感染した苗木や、媒介昆虫であるコナジラミとされる。今年の天候はおおむね良好で、キャッサバの生育が促進されるとの予測がある一方、主産地であるタイニン省（新期作付けの9割で感染）やザライ省（同4割で感染）などでの感染被害が前年度よりも拡大しているため、2020/21年度（8月～翌7月）のキャッサバの生産見通しは、楽観視できないとしている。

（注1）2020年7月15日時点の推計値が公表されなかったため、今月号ではベトナムのキャッサバ作付面積の表は掲載しない。

（注2）ウイルスの感染によって葉に斑点ができる病気で、光合成が十分に行われず、最終的には作物自体が枯れてしまうことから、収穫量が大幅に減少する。ベトナムのほかに、近隣国のタイでも流行している。

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からかなりの程度、前月からは大幅に増加

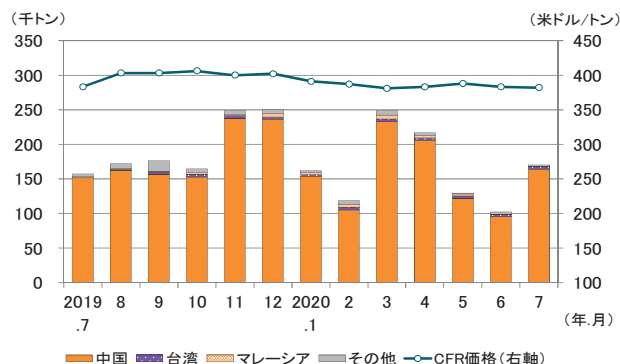
AgroMonitorによると、2020年7月のタピオカでん粉輸出量は、17万328トン（前年同月比8.5%増、前月比66.6%増）と、前年同月からはかなりの程度、前月からは大幅に増加した。同国の主要国別輸出量は、表7の通りである。

表7 ベトナムのタピオカでん粉輸出量（7月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	170,328	8.5	66.6
うち 中国	164,218	8.6	72.2
台湾	3,530	4.4倍	7.9
フィリピン	627	▲33.4	▲10.3
マレーシア	354	▲75.2	65.4
日本	204	NA	▲33.3
南アフリカ	198	50.0	▲62.2

資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成
 注1：HSコード110814
 注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。
 注3：「NA」は事実不明なもの。

(参考) ベトナムのタピオカでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成
 注1：HSコード110814
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。
 注3：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃を売主が負担するものの、危険負担は物品を引き渡した際に売主から買主に転移される取引条件）価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月から大幅に増加したものの、前月からはかなり大きく減少

2020年6月のばれいしょでん粉輸出量^(注)は、2万4961トン（前年同月比25.2%増、前月比12.1%減）と前年同月から大幅に増加したものの、前月からはかなり大きく減少した。同月の主要国別輸出量は、表8の通りである。

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり683ユーロ（8万6741円、同17.9%安、同1.1%安）と前年同月から大幅に、前月からはわずかに下落した。

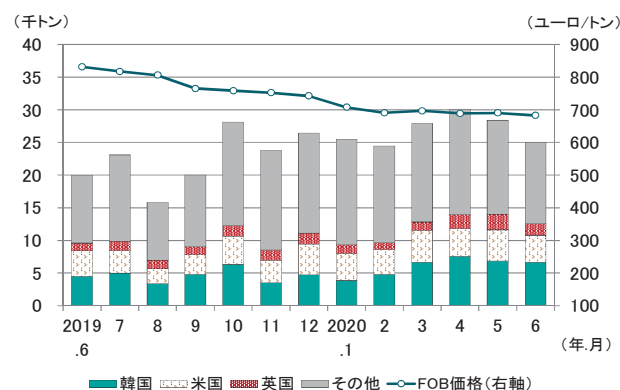
(注) EU27カ国の輸出量。輸出先の不明なものを除く。

表8 EUのばれいしょでん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	24,961	25.2	▲12.1
うち 韓国	6,635	47.9	▲3.3
米国	4,143	6.8	▲12.7
英国	1,746	41.0	▲28.5
台湾	1,172	81.4	22.6
日本	1,100	4.2	▲39.8
ベトナム	1,033	77.2	▲13.2

資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110813
 注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

(参考) EUのばれいしょでん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
 注1：HSコード110813
 注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。
 注3：輸出先の不明なものを除く。

コラム オランダにおけるばれいしょおよびばれいしょでん粉の生産動向

世界最大のばれいしょでん粉生産地域である欧州では、ドイツ、オランダ、デンマークおよびフランスの4カ国がばれいしょでん粉の主産国として挙げられる。

オランダは、北海および大西洋の影響を受ける西岸海洋性気候で、ばれいしょの栽培に適した土地柄となっており、全12州で栽培が行われている。中でもでん粉原料用ばれいしょは、同国唯一のばれいしょでん粉製造企業であるアベベ社周辺のフローニンゲン州、ドレンテ州、オーファーアイセル州のドイツ国境に面した3州で主に栽培されている（コラムー図1）。

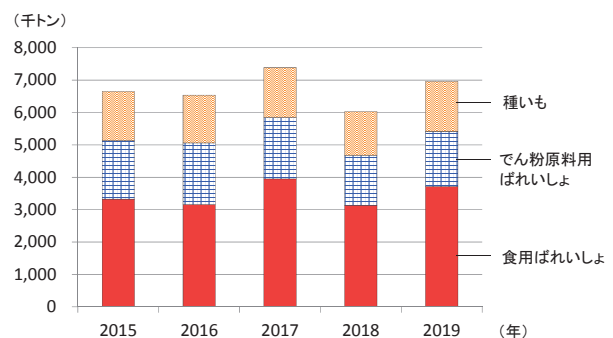
オランダ中央統計局（CBS）によると、2019年のばれいしょ生産量は696万トン（前年比15.5%増）と、干ばつで減産となった前年からかなり大きく増加すると予測されている。用途別に見ると、食用ばれいしょは372万トン（同18.6%増）と半数を占め、次いででん粉原料用ばれいしょは170万トン（同9.9%増）、種いもは155万トン（同14.8%増）となっている（コラムー図2）。

コラムー図1 でん粉原料用ばれいしょの主要生産州



資料：オランダ中央統計局（CBS）の資料を基に農畜産業振興機構作成

コラムー図2 用途別ばれいしょの生産量の推移



資料：CBS
注：2019年の値は、推計値である。

現地関係者によると、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止を目的に、外食産業が営業を一時中止したことで、フライドポテト向けの食用ばれいしょが100万トン余る事態となった。一方、でん粉原料用ばれいしょの生産およびばれいしょでん粉工場は、COVID-19による被害を受けておらず（2020年7月時点）、ばれいしょが契約に基づいて供給されていることから、食用ばれいしょ余剰分のでん粉生産用としての受け入れは難しいという。

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通りである。

タイ

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月からかなりの程度減少

2020年7月の化工でん粉の輸出量は、7万3084トン（前年同月比10.4%減、前月比7.8%減）と前年同月および前月からかなりの程度減少した。同月の主要国別輸出量は、表9の通りである。

表9 タイの化工でん粉輸出量（7月）

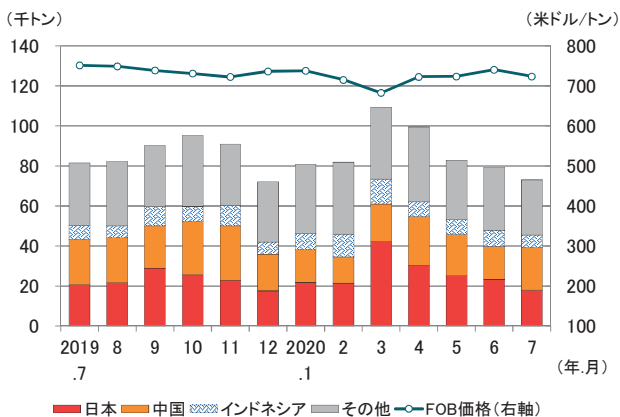
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	73,084	▲10.4	▲7.8
うち 中国	21,145	▲6.4	28.7
日本	17,864	▲13.1	▲23.4
インドネシア	6,417	▲10.8	▲21.3
韓国	5,201	▲10.9	▲29.6
米国	3,284	3.8	3.2
ベトナム	2,565	8.5	18.3

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） タイの化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

米国

【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月からはやや、前月からはかなり大きく減少

2020年6月の化工でん粉の輸出量は、2万3448トン（前年同月比5.1%減、前月比14.5%減）と前年同月からはやや、前月からはかなり大きく減少した。同月の主要国別輸出量は、表10の通りである。

表10 米国の化工でん粉輸出量（6月）

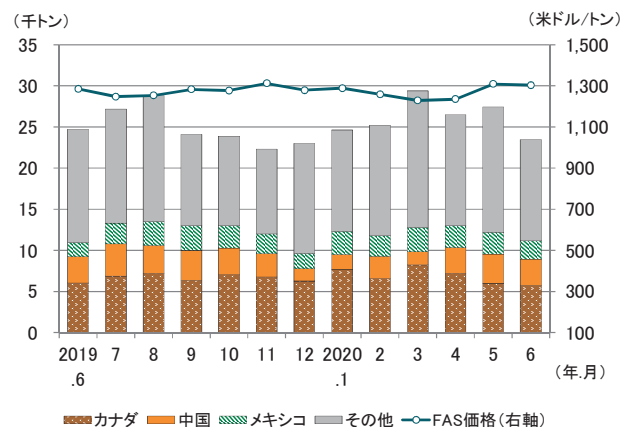
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	23,448	▲5.1	▲14.5
うち カナダ	5,724	▲4.7	▲4.0
中国	3,184	▲0.9	▲11.3
メキシコ	2,211	29.9	▲17.2
南アフリカ	1,350	2.8倍	2.2倍
ドイツ	1,125	▲14.8	▲35.8
日本	1,036	20.5	11.3

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考） 米国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。

中国

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からはやや、前月からはかなりの程度増加

2020年7月の化工でん粉の輸出量は、6342トン（前年同月比3.4%増、前月比10.4%増）と前年同月からはやや、前月からはかなりの程度増加した。同月の主要国別輸出量は、表11の通りである。

表11 中国の化工でん粉輸出量（7月）

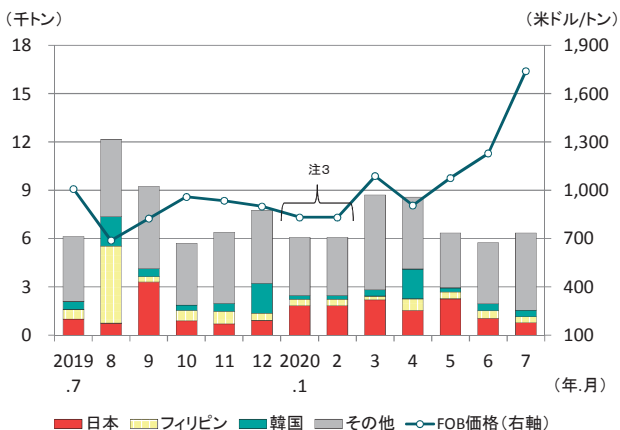
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	6,342	3.4	10.4
うち 日本	757	▲24.1	▲27.8
オランダ	594	2.4倍	3.3倍
インドネシア	556	73.2	2.1倍
ベトナム	438	▲40.8	▲18.3
フィリピン	394	▲34.7	▲16.3
韓国	394	▲20.1	▲4.8

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該期の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）中国の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



EU

【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月からは大幅に増加したものの、前月からはわずかに減少

2020年6月の化工でん粉の輸出量^(注)は、4万8713トン（前年同月比19.9%増、前月比2.6%減）と前年同月からは大幅に増加したものの、前月からはわずかに減少した。同月の主要国別輸出量は、表12の通りである。

（注）EU27カ国の輸出量。輸出先の不明なものを除く。

表12 EUの化工でん粉輸出量（6月）

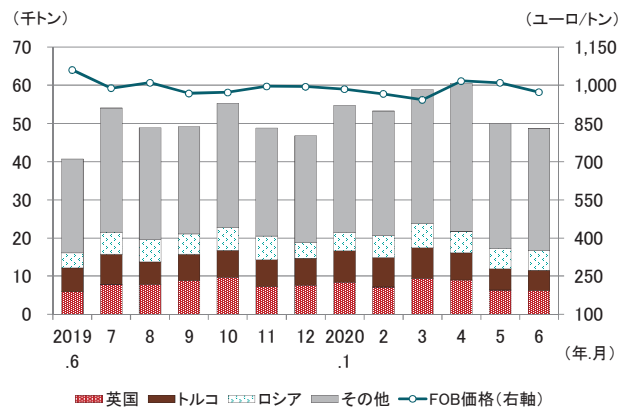
輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	48,713	19.9	▲2.6
うち 中国	6,783	90.0	19.1
英国	6,141	4.2	▲3.3
トルコ	5,406	▲13.5	▲1.9
ロシア	5,055	28.2	▲5.3
韓国	2,976	2.4倍	75.4
日本	2,427	▲26.9	▲20.5

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

（参考）EUの化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



豪州

【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月から大幅に減少したものの、前月からは大幅に増加

2020年6月の化工でん粉の輸出量は、1,811トン（前年同月比28.5%減、前月比30.0%増）と前年同月からは大幅に減少したものの、前月からは大幅に増加した。同月の主要国別輸出量は、表13の通りである。

表13 豪州の化工でん粉輸出量（6月）

輸出先	輸出量（トン）	前年同月比（%）	前月比（%）
合計	1,811	▲28.5	30.0
うち 日本	965	▲40.2	30.8
米国	576	—	88.2
ニュージーランド	90	▲77.0	▲30.8
台湾	54	54.0倍	▲50.0
南アフリカ	54	3.0倍	—
英国	36	—	—

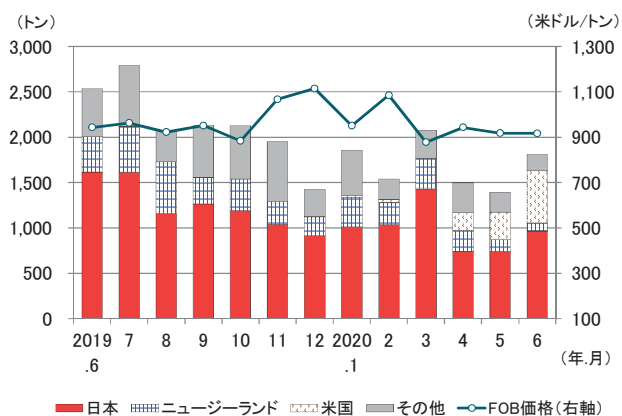
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、当該月の輸出量上位6カ国を表示。

注3：「—」は、輸出実績なし。

（参考） 豪州の化工でん粉の国別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード350510

注2：国別の数値は、直近13カ月の輸出量（累計）上位3カ国を表示。